

自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」及び
超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」
合同勉強会 式次第

平成 30 年 12月13日(木) 12:00～
衆議院第一議員会館 4階 418議員会議室
司会 牧島 かれん 事務局長

1. 開会 司会より

2. 挨拶 会長 塩崎 恭久

3. 議題

「子ども最前線 一目黒区虐待死を防ぐ児相と市区町村の関係への
提言」

日本大学 危機管理学部 准教授 鈴木 秀洋 氏

【鈴木 秀洋 氏プロフィール】

専門は行政法・地方自治法。法務博士(専門職)、保育士(神奈川)。社会安全政策と法(中大院)、自治体政策訟務(明大院)。前文京区子ども家庭支援センター所長・男女協働課長、危機管理課長、総務課課長補佐(区長秘書)、東京 23 区法務部等。『自治体職員のための行政救済実務ハンドブック』(第一法規)等。日本子ども虐待防止学会、警察政策学会。厚労省「市区町村の支援業務のあり方に関する検討WG」委員、川崎市子ども権利委員会委員、世田谷区効果的な児童相談行政の推進検討委員、鎌倉市共生社会推進検討会(委員長)等歴任。基礎自治体児童福祉現場から子どもの命を守るための施策提言を行っている。

4. 質疑応答

【厚労省】

厚生労働省子ども家庭局 局長 濱谷 浩樹
厚生労働省子ども家庭局 審議官 藤原 朋子
厚生労働省子ども家庭局 総務課長 長田 浩志
厚生労働省子ども家庭局 家庭福祉課長 成松 英範
厚生労働省子ども家庭局 虐待防止対策推進室長 宮腰 奏子